

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371600939
事業所名	グループホーム高坂苑

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 開設後八年程経過し地域でもだいが受け入れられてきた。入居前に地域で生活していた人もおり、日常の散歩時の挨拶や町内会の行事の参加時に旧交を温めている入居者もいる。幼稚園や小学校との交流もある。隣接する同法人の喫茶ルームや施設の一部を地域に開放しているのでその機会にホームを身近に感じてもらえる様な事が出来ないか考慮中である。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 二ヶ月に一回行われている。メンバーの中に他施設の施設長や元消防団長が居るので助言を受ける事ができる。家族の参加も有り要望やヒントを受け介護サービスに役立っている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 介護関係の書類は直接出向き手渡ししながらホームの報告や相談をしている。市の介護施設紹介展では同法人のブース内に参加したり、「てんぱくの施設が分かる本」作成時にはボランティアとして参加した。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 二ヶ月に一回写真を多く掲載したホーム便りを発行している。家族会の開催はないが殆どの家族が月に一度は面会に訪れる。その時個人的にスタッフと面談し入居者や家族の要望、情報を得ている。運営推進会議に参加し意見を述べる家族もいる。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	○	○	○		

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。